


整理番号	HT25165	分野	歴史・生活	(キーワード)相互理解
------	---------	----	-------	-------------

立命館大学

私たちの隣で暮らす東アジアからの若者とホンネで語ろう

先生(代表者)	金丸 裕一(立命館大学経済学部・教授)			
自己紹介	1962年横浜生まれ、中国近代史・日中関係史専攻。学部時代から中国・台湾と交流を続け、中央研究院近代史研究所客員研究員・国立政治大学歴史学研究所副教授・南台科技大学応用日文系講師などを兼任。高等学校での教鞭経験もあり、今回この企画を主催することになりました。中学校・高等学校の生徒諸君と留学生の交わりの場を楽しみにしています。			
開催日時・主な募集対象	平成25年10月19日(土)～20日(日)	(対象)	中学生・高校生	(人数) 30名
集合場所・時間	エポック立命 21 ロビー	(集合時間)	10月19日 12:00	
開催会場(集合場所)	立命館大学びわこ・くさつキャンパス 住所: 〒525-8577 草津市野路東 1-1-1 アクセスマップ: http://www.ritsumeijp/accessmap/accessmap_bkc_j.html			
内 容				
<p>あなたは東アジアのことをどう思っていますか？中国や韓国との間には様々な問題が発生している中、いろいろな思いを持っておられるのではないのでしょうか？ここで大切なのは自分の考えを述べるだけでなく、相手の考えも感じ取ることです。話し合い、対話することが大切なのです。</p> <p>今回、1泊2日の合宿を開催し、日中韓の歴史や経済に関するお話しから立命館大学に在籍する留学生たちとの話し合いを通じて相互理解を深めてみませんか？</p> <p>ミニ講義では、中国の社会や経済の問題(高屋和子先生)、韓国の歴史問題(石川亮太先生)、そして東アジア近代現代の歴史について(金丸裕一先生)、中学校や高校での教科書風の記述ではなく、誰でもわかりやすい新聞や映像など、習得度による差や混乱が生じないような教材に基づいてプロ教師がお話しいたします。</p> <p>留学生(中国・台湾・韓国)との話し合いでは例えば「歴史認識」や「相互イメージのズレ」をテーマに話し合い、お隣に住む人たちとの「距離」を知り、こうした違いを前提としたお互いの理解を深めましょう。また留学生の他に、学者の卵である大学院生もグループワークと一緒に参加し、あなた方のお手伝いをしながら一緒に考えます。</p> <p>様々な問題に関心をもつ、中学生・高校生の参加を待っています！</p>				

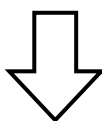
スケジュール	持ち物
平成 25 年 10 月 19 日(土) 12:00-12:40 受付 13:00 開講式・オリエンテーション 13:30 参加生徒・留学生・院生の自己紹介 14:50 金丸・石川・高屋先生のお話 15:20 中国・台湾に関して留学生と話し合い 18:00 みんなで夕食 19:00 韓国に関して留学生と話し合い 20:30 今日の振り返り 22:00 就寝 平成 25 年 10 月 20 日(日) 7:00 起床 7:15 朝食 8:00 日中台韓の歴史に関する話し合い 9:50 二日間を振り返って自由な交流・話し合い 11:30 修了式・簡単なアンケート 12:00 終了・解散 ◎適宜、休憩時間を入れます。	寝巻・着替え・洗面用具・日用品。 筆記用具。
	特記事項
	一泊二日の日程です。 (1日目夕食・2日目朝食はこちらで準備いたします) 教職員やご父兄の参加希望の際は事前にご相談下さい。

《お問い合わせ・お申し込み先》

所属・氏名：	立命館大学 研究部 リサーチオフィス(BKC) 早野 純矢
住所：	〒525-8577 滋賀県草津市野路東 1-1-1
TEL 番号：	077-561-3412
FAX 番号：	077-561-3955
E-mail：	hayano-a@st.ritsumei.ac.jp
申込締切日：	平成 25 年 9 月 30 日(月)

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
金丸裕一	2004～07	基盤研究(B)	16330067	中国企業経営の文化的土壌と技術移転



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。